

～日本記念日協会にて正式認定～

5月1日は『語彙の日』

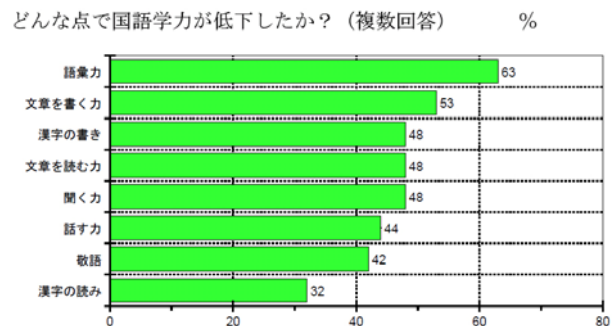
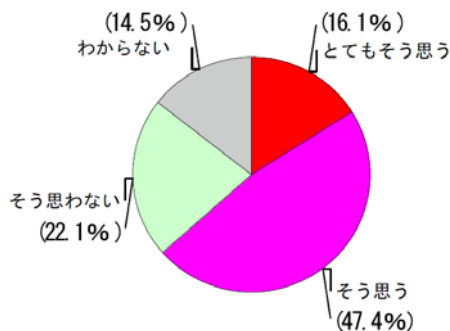
旺文社が子どもたちの語彙力向上を願い申請

教育出版の株式会社旺文社(本社:東京都新宿区、代表取締役 赤尾 文夫、以下旺文社)では、このたび5月1日を『語彙の日』として申請し、日本記念日協会から正式に認定されました。

語彙の日は、旺文社 生涯学習検定センターが実施する生涯学習三検定のひとつである『実用日本語語彙力検定』に因んだもので、語彙力が低下していると言われる子どもたちに語彙力の大切さを認識してもらえる日になればという思いを込め、5月1日を『語(5)彙(1)』の日といたしました。

■ 子どもたちの語彙力が低下している！？

国立教育政策研究所 教育課程研究センターが小・中・高校教師 256 人を対象に行った調査によれば、「国語学力は低下したか？」という質問に対し、63.5%が「低下していると思う」と答えており、また「どんな点で国語学力が低下したか?(複数回答)」という質問には、「語彙力」という答えが 63%でトップになっています。



2002年3月 国立教育政策研究所 教育課程研究センター発表 『「生きる力」を育てるための「読書教育推進プログラム」の開発研究』より

「語彙力」は、教科学習にとどまらず生涯学習や職能の基盤として、まさに21世紀を「生きる力」の源泉となります。メディアの進화가著しい現代社会においても、人間の知的活動とコミュニケーションにおける「ことば」の重要性はますます高まるばかりです。ところが、教育の場において体系的な語彙教育が十分に行われているとは言えません。

そこで旺文社では、小・中・高校生が、日常生活および学習活動において読んだり書いたりする日本語を的確に理解するために必要な「語彙力」を測定し、客観的に評価する『実用日本語 語彙力検定』を開発しました。2000年度より年に2回実施しています。

■ 『実用日本語 語彙力検定』とは

旺文社 生涯学習検定センター(1999年9月に検定試験の実施を目的に設立)は、実用的な日本語の語彙力を総合的に測定する『実用日本語語彙力検定』、算数・数学の計算力を測定する『計算力検定』、英語の基礎的な単語の知識を測定する『英単語検定』の『生涯学習三検定』を開発し、2000年7月から毎年2回(7月・12月)実施しています。これらの検定試験は、基礎学力を客観的に測定・評価できる信頼性の高い検定試験として、中学校と学習塾を中心に普及し、開始後7年間で累計の申込者数が30万人に迫っています。

語彙力
計算力
英単語
検定
生涯学習三検定

『実用日本語 語彙力検定』では、事前のサンプルテスト等で得たデータをもとに、各段階に応じて習得すべき重要な語句を厳選し、「語句の意味」、「類義語・対義語」、「熟語の完成」、「文(会話文)の空所補充」、「語句の使い方」、「漢字」などについて、最適な出題形式で提示しています。また問題文に具体性を持たせ、楽しく取り組めるよう心がけています。出題はすべて四肢択一のマークシート方式です。

これまでは中学校卒業レベルを目安に3級から7級までの5レベルを設定していましたが、2006年第1回より、『実用日本語 語彙力検定』に高校中級程度を対象とした2級が加わり、小学高学年から中学生だけでなく、高校生や大学生まで幅広く受検していただけるようになりました。

* 実際の検定試験問題の一部や正答率、受検者数などの検定結果データは、生涯学習検定センターの URL <http://www.kentei-center.com/> でも詳しく紹介しています。

* 実用日本語 語彙力検定の2007年度第1回(通算第15回)は、7月1日(日)~7月17日(火)に実施します。申込み締切は6月11日(月)です。学校や学習塾等の団体受検のみの実施となります。

* より詳しい資料、問題集などの貸し出しは可能です。

■ 「語彙の日」設定により、子どもたちの語彙力アップを促進

旺文社では、5月1日を「語彙の日」とすることで、子どもたちに語彙力の大切さを認識してもらい、今後『実用日本語 語彙力検定』のPRも兼ねた、さまざまなイベントを企画していく予定です。

【会社概要】

社 名： 株式会社 旺文社

代 表 者： 代表取締役 赤尾 文夫

設 立： 1931年10月1日

本 社： 〒162-8680 東京都新宿区横寺町55 TEL：03-3266-6400

事業内容： 教育・情報をメインとした総合出版と事業

U R L： <http://www.obunsha.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 旺文社 広報担当：栗林

TEL:03-3266-6450 FAX:03-3267-1355

E-mail : kuri@obunsha.co.jp